

【第1回 M&A フォーラム賞 紹介記事】

■日経金融新聞 (2007年7月6日 金曜日 5面 企業)

M&A関連 論文を表彰

M&Aフォーラム

M&A(企業の合併・買収)研究の任意団体、M&Aフォーラムは五日、学識経験者などから集めたM&A関連の著書、研究論文を表彰する賞の選考結果を発表した。

M&Aを株価に基づいて分析、評価した慶応大学院の井上光太郎准教授の研究書が正賞を受賞。このほか、TOB(株式公開買い付け)に関する法規制の存在意義を分析した論文などが奨励賞に選ばれた。

■週刊金融財政事情 (2007年7月16日号 9ページ第4段左)

■「M&Aフォーラム」(会長・落合誠一中央大学法科大学院教授)は七月五日、M&Aに関する優れた著書、研究論文を顕彰する「M&Aフォーラム賞」(選考委員長・香西泰氏)の第一回受賞作品を発表した。正賞には井上光太郎氏・加藤英明氏共著の「M&Aと株価」が選ばれた。

9 金融財政事情 2007. 7. 16

■旬刊商事法務No.1806 (2007年7月25日号 61ページ第3～4段)

M&Aフォーラム、第一回M&Aフォーラム賞を表彰
四点が授賞

わが国のM&Aの発展と普及を促進するため、法律、経済、経営、会計等の関係分野

の有識者、弁護士・公認会計士・税理士等の実務専門家、企業関係者および政府関係者等が参加する場であるM&Aフォーラム(会長・落合誠一中央大学法科大学院教授)は、七月五日、第一回M&Aフォーラム賞の表彰を行った。

表彰された作品は、次のとおりである。

(1) M&Aフォーラム賞正賞「RECOF賞」 井上光太郎(慶應義塾大学准教授) 加藤英明(名古屋大学教授) 共著「M&Aと株価」

(2) M&Aフォーラム賞奨励賞「RECOF奨励賞」

① 飯田秀総(東京大学助手)「公開買付規制における対象会社株主の保護」

② 下村正樹(物産オートモーティブ・インディア代表取締役社長兼群馬大学客員教授)「対中投資に関する法的問題―M&Aによる中国進出のBest Practice 追求―」

(3) M&Aフォーラム賞選考委員特別賞「RECOF特別賞」 杉浦慶一(日本バイアウト研究所代表取締役、東洋大学経営学部講師)「日本のバイアウトに関する実証分析」。